

H29 妙高西条農園たより NO. 2

平成29年5月20日 (5月号)

今年の春作業は天候不順の影響で中々計画通りに進みませんでした。5月13～14日に東京都日比谷公園で開催される「みどりとふれあうフェスティバル」が予定されていたことから、その前に田植えを実行しなければならないこともあり、昔から春の農作業の目安とされてきた、妙高山に現れる雪の残雪模様「跳ね馬」を見ながら連休前に圃場の耕耘を行い、連休前半に代掻きを行いました。

ビニールハウス内の苗も順調に育ったことから、連休後半の5月7～8日に農園スタッフ全員で田植えを行いました。

妙高山に現れた雪の残雪模様「跳ね馬」



跳ね馬を見ながらの代掻き作業



今年も食味向上のため苗作りの際メインマグCを少量を苗箱土に使い、苗作りビニールハウスから田植機に移す直前にHB-101の1000倍液を散布し、また昨年からの試験圃場を決めウットンバイオスター薄め液(100倍)に苗箱を直接どぶ漬けた苗を使用し田植えを行いました。

田植えの際には、苗の活着向上のため即上肥料として一回だけ化学肥料を使用し、田植え後にはこれも一回だけノビル対策として除草剤を散布しましたが、これで駆除できない雑草については、専用の圃場内雑草対応の除草機等を使用し安心して食べられるコシヒカリを栽培して行きたいと思っています。

孫の監督の下での田植え作業



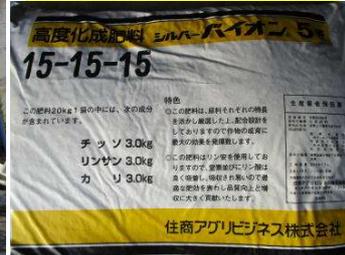
HB-101の散布



田植え直前にどぶ漬け



田植機から直接散布肥料



一回使用の除草剤



試験圃場標示



雨の日比谷公園イベント



今年も東京都日比谷公園内で「みどりとふれあうフェスティバル」が5/13～14に開催され、当農園からもコシヒカリやメグスリノキお茶や苗木を持込展示販売いたしました。初日の5/13は一日中雨で、大変でしたが、5/14(日)は晴れて大勢の方々から訪れていただき、盛会時に終了することができました。雨の中でも都合を付けご来店いただいた方々に感謝申し上げます。

発行者：〒944-0023 新潟県妙高市西条755
 妙高西条農園長 池田博子
 ☎ 0255-72-3497 fax 0255-72-2908
 URL : <http://www.kanta.jp> E-mail : ikedata@kanta.jp